

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	笠原 豊晴	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9003		事務事業名称				千葉県国民健康保険団体連合会負担金				短縮コード		経常		臨時	9003	
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計		款	01	総務費		項	01	総務管理費		目	02	連合会負担金		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務				根拠法令等		千葉県国民健康保険団体連合会負担金規程										
☒ その他																	
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																	
国民健康保険団体連合会は、国民健康保険法に基づき、県内の保険者が共同してその目的を達成するため、県知事の認可を受け設立されたものである。そして、連合会が共同して行う各種の事務経費に対して、各保険者が負担するものである。																	
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして									
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	03	社会保障									
						中 項 目	01	国民健康保険									
						小項目（施策）	01	財政運営の健全化									
							02	広報・保健事業の推進									
						細 項 目	01	制度改善の要請									
							01	広報活動の推進									
					実 施 計 画 の 計 画 事 業												
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	千葉県国民健康保険団体連合会								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 国民健康保険事業の円滑な運営を図るため、事務の共同処理，診療報酬の審査支払，各種研修会の開催等，共同して行う事務経費として，千葉県国民健康保険団体連合会へ負担金を支出した。								
	※平成20年度に計画していること： 19年度と同じ								
意図 （何を狙っているのか）	国民健康保険事業の円滑な運営								
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外								
区 分					単位	1 8 年 度	1 9 年 度		2 0 年 度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
上位成果指標	指標 1								
	指標 2								
	指標 3								

コード	9003	事務事業名称	千葉県国民健康保険団体連合会負担金				所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									